

♪-----♪
J) ■ピカソ通信 2004年2月1日号 Vol.60■
(C
/^\ \ ^つ 本邦初?のベースレスロックンロールバンド号。
| , \ ,
し , ノ \ , J 等幅フォントでご覧ください
♪-----♪

◆◆◆◆◆-----
◆ ♪ ◆ ■ from PICASSO ■
◆◆◆◆◆-----

家の庭の梅が、一輪、花を開かせました。綺麗な純白です。

自然界の生き物達がその歴史を綴るべく営みを続けるなか、

未成熟な人間はいつまで愚かな歴史を綴り続けるのでしょうか?

彼方の喜びはこの胸にも、彼方の悲しみはこの胸にも。

届かぬ想いはないという希望が僕の音楽の原点だという事を

改めて痛感している2004年の春です。

from 森 英治

◆◆◆◆◆-----
◆ ♪ ◆ ■ METRONOM NEWS ! ■
◆◆◆◆◆-----

*----- ■ ■ Live ■ ■

◆松田真朝◆

お久しぶりのライブ、お久しぶりの本州！

山口初ライブは以前、ピカソのリーダーがソロライブをした会場で。

日 時 2004年2月21日(土) 20:00開演

会 場 「Major 7th」(メイジャー・セブンス)

山口県宇部市東琴芝町1-4-1(山口銀行上宇部支店横)

料 金 ¥1,500- (1-drinkつき)

出 演 松田真朝(Guitarサポート:Colors津久場郷史) / 国重弘美

☆ 真朝さんの出演は21:00~の予定です。

☆ お店の営業時間 : 18:30~深夜2:00

公式ページ「Martha on the Web」 <http://www.pro-picasso.com/martha/>

-----*

◆みしま・カオル◆

次回ライブはバレンタインデー！しかも土曜日(^^)

日 時 2003年2月14日(土) 18:00開場

会 場 新宿「Yesterday Express」

東京都新宿区西新宿1-11-1 河野ビルB1F
料 金 ¥1,500- (ドリンク別；前売／当日同料金)
出 演 みしま・カオル & 森英治(Keyb)
☆ みしまさんの出演時間は未定。公式ページでの発表をお待ちください。
☆ 彼女のライブ会場限定発売CD「私のレシピ」もあります。

みしま・カオル公式ページ <http://www.pro-picasso.com/mishima/>
-----*

◆AIR PLANTS◆

嘉多山さんのお友達ミュージシャン達が主催するライブイベントに
エアプラの3人(嘉多山信／阿部美緒／橋本歩)が出演決定。
有名ミュージシャン多数出演。いろんな曲のカバーを演奏します。
詳しくは嘉多山さんの公式ページをご覧ください。

【Enriques Presents Sound Brats Vol.1】

日 時 2004年2月3日(火) 18:30開場 / 19:30開演
会 場 東京初台「The Doors」
東京都新宿区西新宿1-11-1 河野ビルB1F
料 金 ¥2,800 (全席自由、1-drinkつき)
ぴあ／ローソンチケット／イープラス／会場で発売中。

嘉多山信公式ページ「こくぶんじ通信」

<http://members.jcom.home.ne.jp/ktymmkktgggg/>

-----*

*----- ■■ Report ■■

◆久々のピカソライブは「ねこカル」とのセッション。
----- 12月30日(火) 東京南青山MANDALA

12月30日「ねこカル」こと「斎藤ネコストリングカルテット」の忘年会ライブ
にピカソがゲストとして出演し、「ガラムマサラ」「パレード」の2曲を「ねこ
カル」のメンバーとセッションしました。

世間では「忘年会ライブ」といいますと、いろんなバンドが少しずつ出て“宴
会のような”ライブをするのを思い出しますが、こちらのライブは出演者がラ
イブ前にホントに忘年会(飲み会)をして、そのついでに余興のようにライブを
する(斎藤ネコさん談)会なんだそうです。まさに宴会ライブと言えるでしょう。
そのライブを見るお客さんもなれたもので、ライブ開始前からボトルのワイン
が飛び交っておりました。

ピカソは第1部の2番目のゲストとして登場。
最近のピカソの活動の話からスタジオの噂話まで飛び出し、ちょっと盛り上
がったところで、セッションがスタート。
いつもの曲に「ねこカル」の弦が絡むだけで、趣が変わってなんだかまたたり
と年が越せそうな感じでした。

-----*

◆FLASHさんの新バンドは不思議な編成。
----- 1月18日(日) 福岡天神PLEI ADES

「FLASH BACK 9」解散後、ソロユニット「FLASHザ徒步5分」として活動してい

たFLASHさんが昨秋結成した新バンド「HOLIDAY PRINTERS」。
今年2発目になるライブを観に行ってきました。
(タイトル不明曲があるため、セットリストは割愛させてください)

「バンドの看板曲」という自信作「茶しぶ」を皮切りに3曲続けて演奏したところで、いきなり笑い取りに走るFLASHさん。

「業務連絡、業務連絡。ベースの音量をあげてください……居ねえよ～！」

そう、このバンドにはベースが居ないのです。

エレキ、キーボード、ドラムの3人。「ベースレスロックンロールバンド」と銘打ってスカスカの美学を追求する。それが「HOLIDAY PRINTERS」なのです。

この後「徒步5分」時代の代表曲「118」を始め、5曲を披露。低音の無いバンドサウンドが、チープでおセンチな哀愁がウリのFLASHさんの作品に、新しい魅力を吹き込んでいる様に聴こえました。

びっくりだったのが、対バンの1つがかつての同志「ナイン」さんの新しい所属だったこと。さらに、やはりかつての同志「バック」さんが加入した別のバンドのボーカルさんがソロで出演していました。

この日のステージ中、特にFLASH BACK 9の話は出ませんでしたが、3人それぞれ新しい道を歩んでいることを改めて実感しました。

◎FLASHさんは今月、ギターを抱えて一人旅。
パソコンとお別れした彼へのメッセージは、公式ページのBBSへぜひ。

2月 2日(月) 宇部サザンクロス (0836-35-0321)
w/ ギターパンダ、バイバイマイラブ、デカダンス、タナベシノブ
2月 4日(水) 岡山(詳細未定)
2月11日(祝) 北九州門司港ダディーズカフェ (093-332-0602)
w/ ノノ(apple fish Monday)、ユキ(ママチカ)
2月13日(金) 鹿児島SRホール (099-227-0337)
2月14日(土) 宮崎SR-BOX (0985-83-3181)
w/ 也許文吾、振(SHIN)、しんや

最新情報は公式ページ <http://homepage2.nifty.com/fb9/> でチェック！
(BBSは携帯からも読めます → <http://hidebbs.net/bbs/holipri>)
人生ぼろぼろ「FLASH夢日記」もヨロシク！ <http://www.keeponmusic.com/>

-----*

◆◆◆◆◆
◆ ♪ ◆ ■ 最上三樹生の好評連載 ■ 「ピカソ」との時間 第22回
◆◆◆◆◆
-----*

1996年は、年の1/3程某バンドのツアーに出てまして、あまりピカソと絡んだ仕事が出来ませんでした。それでも、合間をぬって色々やってたみたいで、自分の資料をひっくり返してみたら、アニメ「YaWaRa」のアトランタオリンピック特番のサウンドトラックなんていう仕事もやってたみたいです。そういえば、なんか怪しいファンファーレなんかを作った記憶があります(^^;。

そのツアーが終わりを迎えた頃、colorsがガイレーベルからのリリースが決定して、伊豆で新曲のレコーディングをすることになりました。アルバム「深呼吸」の一曲目の「風の唄」でした。

いいアルバムなので、聞きたい方は何とか探してください(^^)。

同じ頃、東氏がプロデュースしたJUJUのアルバムレコーディングもありました。「STAR GAZER」というタイトルで発売されています。何故か私はビクターの仕事をほとんどしたことが無くて、あの有名なビクター青山スタジオに行ったの

はこの時が初めてでした。ボーカルの小泉とサポートギターのチャーリーと一緒に、アナログシンセのつまみをぐりぐり回しながら、とっても変なトラックを作った記憶があります。それがなんの曲だったのかは思い出せません(^^;。

1997年は、箱根でリットミュージックの「やまざきまこ」というシンガーソングライターのレコーディングで始まりました。二子玉川にある、スタジオ・サウンド・ダリの橋本君からの依頼で、ピカソプロデュースでお願いしたいとの事でした。いつものように、我々はみんなで一斉に音を出しながら演奏を煮詰めていく作業をしていましたが、まこちゃんが突然泣き始めてしまいました。なんでもこういうスタイルでレコーディングをしたことが無くて、音楽家としての感動のあまり泣いてしまったのだそうです(^^)。

まあ、確かに打ち込み全盛の時代ですから、バンドで「せいの！」でやるレコーディングは減ってしました。でも、こんな事ぐらいで感激されてしまって、我々もちょっと照れてしまったのでした(^^)。

この和歌山の梅干し屋の娘の曲は、その後リリースされたのかどうかは定かではありません。記憶によるとわりといい曲だったはずですが.....。

☆☆編集部注：

「山咲麻子」さんの「ずっとそばで....」という曲が(編曲=森英治)、一時期「music.co.jp」「MUSIC WATCH」で配信されていましたね。

ただ、現在は配信が終了している様です.....。



久しぶりのピカソのライブ堪能させていただきました。

ぎねねさんに編集長をお願いして、ライターとして、

ちょこちょこ参加させていただきましたが、諸般の都合により

今号を持ちまして、ピカ通の制作を卒業させていただきます。

今までつたないレポートを読んでいただきましてありがとうございます。

あ、でもまだピカ通は当分続きますんでお間違いないように。 (サトヨコ)

前号がお正月特別号だったため、月1発行に戻ってからは今回が事実上、初めての編集となりました。いかがでしたでしょうか？

さて、上のコメントからお解りの通り、本メルマガの創設者で、これまでずっと制作に関わってこられましたサトヨコさんが、今号をもって卒業ということになりました。

個人的な内容もあるので、いきさつの説明というのはご容赦いただきたいのですが、1つだけ付け加えるならば、本当に良い意味での旅立ちであることをご理解いただければと思います。(決して喧嘩別れじゃありません！笑)

先日は西日本を中心に、ありえない程の大雪が降りましたよネ。もう1回2回は寒くなるだろうなあと思いつつ、春が待ち遠しい今日この頃です。 (ぎねね)



| \ / | 投稿・ご意見はこちらへ
http://sound.jp/picatsu/ or picatsu@net.design.co.jp |

| 「ピカ通」ホームページをリニューアルしました。

| メールアドレスも変わりました。引き続きご愛顧ください(^^)

企画・制作 : プロジェクトペリカン
制作協力 : PROJECT PICASSO／メトロノームレコーズ様
(<http://www.pro-picasso.com/>)
バックナンバー・登録解除 → <http://sound.jp/picatsu/>
このメールマガジンは『まぐまぐ』から発行しています。

since 2000 :::: Picasso Newsmail All Rights Reserved.